

# 俳句ポスト11月の入選句

一般の部 (投句数33句)

秋晴れや望楼古りし船問屋  
野桔梗や一雨ごとに濃くなりぬ  
蛇口洩る水真つ直ぐや後の月

上梅沢 山崎 和子  
上小泉 光崎 勇作  
富山市 青木 桂子

小中学生の部 (投句数1054句)

さむいあさわたがしみたい白いくも  
どんぐりがすこしみどりでかわいいな

寺家小1年 小林 大悟  
東加積小1年 石川 美優  
南部小2年 高橋 果歩

あかとんぼ小さな風にふかれてる  
赤・黄・茶お山にじゅうたんきれいだね

西部小3年 新夕真愛美  
北加積小3年 上田 珠稀  
寺家小4年 大島 遼太郎

わたり鳥ゆうやけ雲をとんでいる  
しも柱土持ち上げる力持ち  
まっかつか夕日がせなかおしてくる  
満月がみんなの笑顔でらしてる  
初しもがきらりと光る朝の街

井口 優里  
島崎 絢香  
水橋 陸  
田中小4年  
東部小5年  
滑川中1年

選者 中屋 敏子

みんなの図書館  
☎ 475-8001  
FAX 475-9041  
〈開館時間〉  
午前10時～午後6時

〈休館日〉  
12月5日、7日、12日、19日、23日、  
26日、29日～1月4日

師走に入り寒さも一段と厳しくなってきました。かぜなどに十分ご注意ください。皆さんのおいでをお待ちしております。

## 新着図書案内

(図書館のホームページに多数の本をご案内しています)

10月の貸出冊数  
9,388冊

### ◆一般書

- ニート 糸山秋子
- 警女のなく家 岩井志麻子
- 新リア王 上・下 高村 薫
- 王城の忍者 南原幹雄

### ◆児童書

- アカメアマガエル
- はりねずみのだいぼうけん

## 12月の催し

〈どうしてかな相談室〉 2F  
3日(土) 午後2時～4時  
学習相談員 早川範子さん

〈こども映画会〉 4F  
3日(土) 午後2時～3時  
「まんが世界むかし話(35)」

〈国際交流チャットサロン〉 4F  
8日(木)、22日(木) 午後3時～5時  
講師 国際交流員アラナ・クラウスさん

〈おはなしかい〉 2F  
10日(土) 午前10時30分～  
「絵本のおよみきかせ」  
講師 おはなしママの会

〈冬休みこども会〉 4F  
17日(土) 午後2時～3時  
人形劇「クーとふしぎなたまご」など  
講師 ショコラ

〈読書会〉 3F  
24日(土) 午後1時30分～  
「夕顔の宿」 滝沢美恵子 著  
講師 竹林萌子さん

〈おはなしのひろば〉 2F  
24日(土) 午後3時～  
「えほん・かみしばい」など  
講師 たんぽぽの会

### \*グループ研修 3F

- ・「平家物語を読む」会  
17日(土) 午前10時～
- ・「俳句研修」草苑萌の会  
17日(土) 午後1時～
- ・中国語サロン  
18日(日) 午後2時～

\*堀江春斎展 4F展示ケース  
12月1日(木)～1月31日(火)

## 博物館より

常設展示室に

### 「高島高」コーナー設置



高島 高氏

日本近代詩の革新に大きな足跡を残した詩人高島高先生の没後50年を記念して、常設展示室に「詩人高島高」のコーナーを開設します。  
高島先生は、明治43年、現在の加島町に生まれ、上京して医学を修めるかたわら、北

川冬彦や萩原朔太郎らとともに、詩の創作を中心とした芸術運動に力を尽くしました。とくに、昭和詩壇で日本を代表する詩人としての地位を確立した詩集『北方の詩』は立山連峰など故郷の山河を題材に、戦争に傾く時代の中で一人の人間の生き様と生命の尊厳をうたいあげた、鮮烈で精神性の高い作品群です。家庭の事情から横浜での勤務医を辞し、故郷に帰って開業医となりますが、昭和30年に亡くなるまで全国の詩人や芸術家と交流を続け、多くの書簡類も遺されています。その中で、新発見もありました。「時計台の鐘」などの作詞作曲で著名な高階哲夫の

昭和14年の葉書が見つかりました。滑川から東京へ出て著名な音楽家と詩人となった二人の歴史的な接点を知る貴重な資料です。



はがき裏



はがき表